

7月の聖句 《きもちいい・あらわして》

主に向かって 心からほめ歌いなさい。
エフェソの信徒への手紙 5章19～20節

今月のねらい

ぶどうくみ

- ◇沐浴や水遊びを通して。水の感触を楽しみ、暑い夏を健康で快適に過ごす。
- ◇自分の思いや感情を受け止めてもらうことで、安心して過ごす。

はとくみ

- ◇こまめな水分補給と、しっかり身体を休めることで、暑さに負けず、快適な生活を送る。
- ◇運動会を通して、全身を使って運動することを楽しむ。

ひつじくみ

- ◇水遊びや泥遊びなど、夏ならではの遊びを、全身を使って楽しむ。
- ◇生活や遊びの中で、友だちや保育者と言葉のやりとりを楽しむ。

ゆりぐみ

- ◇夏の事象や活動に興味を持ち、夏ならではの遊びを思いきり楽しむ。
- ◇トラブルを経験しながら、少しずつ相手の気持ちに気付く。

ばらぐみ

- ◇自分の思いや考えを、態度や言葉にして相手に伝えることで、お互いの思いに気付き、関わり方を考える。
- ◇いろいろな水遊びを通して、水に親しんだり、開放感を味わう。

ほしくみ

- ◇友だちと一緒に、お互いの考えを出し合いながら遊ぶ楽しさを知る。
- ◇こまめな水分補給や、長時間太陽の下で活動をしないなど、夏の生活の仕方を知る。

苦情解決委員会

苦情受付担当 : 島内久美子・佐藤 真美
苦情解決責任者 : 五十嵐宏枝
第三者委員 : 申 英子・畑 健次郎



園で育てているかぶと虫が、蛹から立派な成虫になり、一気に夏の訪れを感じるようになりました。子どもたちも「大人になった!」「ゼリー食べるかな?」と興味津々です。

気温や湿度が高くなると、各地で熱中症や水の事故での悲しいニュースを耳にすることが多くなります。全国の熱中症での搬送人数は、5月30日～6月5日の間で1203人、6月6日～6月12日の間で645人にも上ると、総務省消防庁のホームページに記載されています。室内の温度調整や喉が乾く前の水分補給など、熱中症の予防に努めましょう。

夏は楽しいイベントなどあり、開放的になりやすい季節ですが、熱中症だけでなく、水の事故・花火等での火傷に繋がる危険も多くなります。怪我や事故に十分注意して、夏ならではの遊びを楽しんでほしいと思います。



あいりさん	ひなとくん	たいがくん
きょうのすけくん	ふみかさん	はやたくん
すすさん	ようくん	ななみさん
せなさん	かなさん	めいさん
りこさん	まひろさん	ももかさん
ここみさん	しゅんたくん	なつおくん
こうせいくん		

お誕生日おめでとう

7月の行事予定

- 1日(金) 七夕の集い
*4日(月)に七夕の笹と笹飾りを持ち帰ります。(園児1人1本)
- 14日(木) クラス懇談会・運動会(はと1くみ)
- 15日(金) クラス懇談会・運動会(はと2くみ)
- 19日(火) 誕生会
許麻神社お神輿巡行(ほしくみ)
- 20日(水) 1学期終業式
- 22日(金) デイキャンプ(ほしくみ)



法人の理念

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人々の人権を護り、その人格の尊厳を尊重する。



♪わ!わ!わ!ソング(讚美歌)
♪いぬのおまわりさん
♪たなばたさま

家庭連絡

- ☆登降園時はQRコードや手で打刻を忘れないようにお願いします。
- ☆降園後は園庭で遊ばずに帰る習慣をつけましょう。降園時、子どもだけで園庭や園外へ出ることをないようにお願いします。園前の道路は、迎える車や一般車も多く通りますので、飛び出すと大変危険です。
- ☆登降園時、小学生・未就園児のお子様と一緒に来られる方は、お子様から目を離さず、必ず一緒にいてくださるようにお願いします。
- ☆門扉を入ってからタイルは、濡れると滑りやすくなります。雨の日や靴の裏が濡れている時は、大人も子どもも滑って転ばないように注意してください。
- ☆雨の量が多くなると、門扉前の側溝の水が溢れることがあります。ポンプを使って対応しますが、お気を付けてください。
- ☆アデノウイルス・RSウイルス・発熱・吐き気・嘔吐・咳・鼻水でお休みしている子がいます。ご家庭で、変わった様子があれば無理をせず、家庭内でゆっくりと過ごすようにしてください。また、保育中に嘔吐や下痢・便の色がいつもと違うなど、お子様の様子に変わった事があった場合はご連絡します。
- ☆室温や湿度、子どもたちの活動量や汗のかき方などをみてエアコンの温度の調整をしていますが、換気の取り組みもあり、送迎時に寒暖を感じられることが多くなると思います。人により寒暖の感じ方は違うと思いますが、気になることがありましたら事務所または担任までお声かけください。

新型コロナウイルスの感染者が少し落ち着いてきたとはいえ、感染者数が急激に減っているわけではありません。世間では、感染対策を行いながらも、コロナ禍以前のような生活に戻りつつあります。

園でも十分に感染対策を行いながら、水遊びや泥んこ遊び、ほしくみのデイキャンプや運動会などの行事の取り組みを進めています。

気分が沈みがちな蒸し暑いこの時期も、子どもたちが園生活を存分に楽しむことができるように保育を工夫し、保護者の皆様と子どもたちの成長を共有していきたいと思ひます。

引き続きご協力をお願いします。